別記第三十号様式申請人等作成用２　Ⅰ（「高度専門職（１号イ）」・「高度専門職（２号）」・「教授」・「教育」）を次のように改める。

申請人等作成用２　Ⅰ（「高度専門職(1号イ)」・「高度専門職(2号)」・「教授」・「教育」）

17 稼働先　※ 所在地及び電話番号については，主たる勤務場所の所在地及び電話番号を記載すること。

(1)名称

所在地　　電話番号

((2)及び(3)は，稼働先が複数ある場合に記入)

(2)名称

所在地　　電話番号

(3)名称

所在地　　電話番号

18 最終学歴

(1)☐ 本邦　☐ 外国

(2)☐ 大学院（博士）　☐ 大学院（修士）　☐ 大学　☐ 短期大学　☐ 専門学校

☐ 高等学校　☐ 中学校　☐ その他（　　）

(3)学校名　　(4)卒業年月日　年　月　日

19 専攻・専門分野

(18で大学院(博士)～短期大学の場合)

☐ 法学 ☐ 経済学 ☐ 政治学 ☐ 商学 ☐ 経営学 ☐ 文学 ☐ 語学 ☐ 社会学 ☐ 歴史学

☐ 心理学 ☐ 教育学 ☐ 芸術学 ☐ その他人文・社会科学（　　）

☐ 理学 ☐ 化学 ☐ 工学 ☐ 農学 ☐ 水産学 ☐ 薬学 ☐ 医学 ☐ 歯学

☐ その他自然科学（　　）☐ 体育学 ☐ その他（　　）

(18で専門学校の場合)

☐ 工業 ☐ 農業 ☐ 医療・衛生 ☐ 教育・社会福祉 ☐ 法律

☐ 商業実務 ☐ 服飾・家政 ☐ 文化・教養 ☐ その他（　　）

20 職　歴(外国におけるものを含む)

入社		退社		勤務先名称	入社		退社		勤務先名称
年	月	年	月		年	月	年	月	

(21から23までは「教育」での在留を希望する場合に記入)

21 教育に係る免許の有無　有 ・ 無

22 教育しようとする科目に係る実務経験年数　年

23 外国語による教育をしようとする場合は当該外国語により教育を受けた期間　年